

九州・関東高分子若手研究会 2009 ミニシンポジウム

主題＝「高分子ナノテクノロジーの新潮流～創る・測る・操る～」

元来ナノメートルサイズである高分子は、ボトムアップ型ナノテクノロジーの将来を支えるキーマテリアルとなることは言うまでもありません。今回、高分子ナノテクノロジーに関して、様々な視点で研究を進められている3名の先生方にご講演をいただくことになりました。「火の国」くまもとの阿蘇の雄大な自然の中で熱く高分子の可能性について語り合いませんか？高分子討論会后という好条件です。全国の若手研究者の積極的な参加、活発な討論をお待ちしています。

主 催 高分子学会 関東高分子若手研究会

共 催 高分子学会 九州地区高分子若手研究会

日 時 9月18日(金) 17:30～9月19日(土) 12:00

会 場 アソシエート (<http://we.magma.jp/~asociate/>)

交 通 熊本大学より送迎バスの予定。詳細は下記若手会HPでお知らせします。

講 演

第1日＝9月18日(金) <18:00～19:30>

- 1) 『共役高分子の分子骨格内電荷輸送特性の非接触測定』
～“堅い”共役軸と柔らかい分子骨格の本質的な電荷輸送性能～
関 修平 先生 (大阪大学)

第2日＝9月19日(土) <9:00～12:00>

- 2) 『構造制御された刺激応答性高分子による材料設計』
山元和哉 先生 (鹿児島大学)
- 3) 『生体分子モーターをどうインテグレートするか？』
角五 彰 先生 (北海道大学)

参加要領 1)定員50名 2)参加費(当日払) ①企業・大学 15,000円 ②学生 5,000円 3)申込方法 氏名、所属、連絡先(e-mailまたは電話)を明記し、e-mail, FAX または郵送にて事前にお申込ください。4)申込締切 8月31日 なお、会場の都合上、参加者数が定員になった時点で締切ります。送迎などの詳細はHP(<http://www2.spsj.or.jp/kantowakate/>)をご覧ください。

申込先 [240-8501] 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5 横浜国立大学大学院工学研究院 機能の創生部門 生方 俊
TEL & FAX: 045-339-3970 E-mail: ubukata@ynu.ac.jp

URL: <http://www2.spsj.or.jp/kantowakate/>